

復興大臣田中和徳 国政報告書第306号

衆議院議員田中和徳事務所
TEL:03-3508-7294
FAX:03-3508-3504
<http://www.tanaka-kazunori.com>
E-mail:k-tanaka@kamome.or.jp



新型コロナウイルス緊急対策を決定

新型コロナウイルス感染症から国民を守るための緊急対策として、補正予算(25兆6914億円)が4月30日、衆参両院で可決・成立しました。

事業規模は多岐にわたり、総額は約117兆円。

各関係自治体と連携を密にして、速やかに執行して参ります。

1. 政府の緊急経済対策① 生活支援

特別定額給付金	日本全国に在住している全ての人に対して、生活支援のために一人当たり10万円を支給する。
住居確保給付金	新型コロナで収入が減り、家賃が払えない人に対して、原則3ヶ月、最長9ヶ月間家賃に助成金を給付する。
子育て世代への臨時特別給付金	子育て世代を支えるため、子ども一人につき1万円を支給する。
授業料減免給付型奨学金	経済的に恵まれていない世帯の学生に対して、教育の機会を守るため、授業料を減免し、返済義務のない給付型奨学金を支給する。
緊急小口資金総合支援資金	収入が減り、生活の維持や再建にお金が必要な人に対して、無利子・無担保でお金を融資する。

2. 政府の緊急経済対策② 事業者支援

持続化給付金	中小企業に最大200万円、個人事業者に最大100万円を支給する。
小学校休業等の対応助成金	子どもの世話をするために仕事ができなくなった個人事業者、有給休暇を取得した労働者を支えるため、助成金を支給する。
雇用調整助成金	業績悪化や自治体の要請により従業員を休ませている事業者に対して、失業手当の助成金を拡充する。
融資制度の充実	企業の資金繰りを支えるため、無利子・無担保をはじめ、借り手にとって好条件の様々な融資制度を拡充する。

3. 政府の緊急経済対策③ 医療支援

医療体制の充実	PCR検査体制の拡充、病床や軽症者受け入れ施設の確保、人工呼吸器やマスクの増産など、医療体制の充実に向けた支援を行う。
マスクの配布	医療機関や介護施設などに高性能マスクを優先配布し、全国の全ての世帯に対して布マスクを配布する。
治療薬やワクチンの開発支援	アビガンやレムデシビルなど、治療に有望と考えられる薬品を確保し、治療薬やワクチンの開発に向けた研究活動を支援する。

4. 政府の緊急経済対策④ 終息後の経済復興

観光、運輸、飲食、イベント業への支援	新型コロナで甚大な被害を受けている観光・飲食業などを支援するため、コロナの流行が終息し次第、強力な需要喚起のキャンペーンを行う。
生産拠点の国内移転	新型コロナで海外からの重要物資の調達に問題が出た反省を活かし、生産拠点の国内移転や多角化を進め、危機に強い産業体制を構築する。
テレワークやリモート化の推進	効率的でライフワークバランスに配慮した学び方、働き方を実現すべく、教育や労働のリモート化、ICT化を推進する。

5. 神奈川県と川崎市の新型コロナウイルス支援対策

《 神奈川県の主な新型コロナウイルス支援対策 約1200億円 》

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	県の要請に応じて休業、または営業時間を短縮した事業者に対して、経営を助けるために協力金を給付する。
中小企業制度融資	神奈川県の中小企業に対する融資制度を拡充し、資金繰りを支援する。

《 川崎市の主な新型コロナウイルス支援対策 約2200億円 》

中小企業への融資	川崎市の中小企業に対する融資制度を拡充し、資金繰りを支援する。
低所得世帯に対する無利子融資	低所得世帯の方々の生活を支えるため、無利子の融資制度を新設する。
プレミアム商品券	消費を喚起し、中小企業を助けるため、プレミアム商品券を発行する。